
1. 報告

(参加報告) 第22回欧州モビリティ・マネジメント会議

【交通エコロジー・モビリティ財団 岡本 英晃】

5月3日から6月1日まで、スウェーデンのウプサラで開催された第12回欧州モビリティ・マネジメント会議 (ECOMM: European Conference on Mobility Management) に参加してきました。

欧州ではモビリティ・マネジメントを効率的にかつ効果的に進めるため、MMに取り組む国々でプラットフォーム (EPOMM: European Platform on Mobility Management) を作り技術や情報の提供や共有を行うと共にさまざまなツールをWeb上で提供しています。そのEPOMMの主要な活動の一つが、年に1回開催されるECOMMです。ECOMMには欧州各国から実務者や専門家が参加し、取り組み方法や成果の情報交換が行われています。

モビリティ・マネジメント教育に関する発表も3件あり、3件とも「通学路や地区内の安全を考える」という内容でした。児童と一緒に町中を歩き、危険な場所の確認をし、親の協力が得られたらヒアリングをしたりして安全マップを作成するそうです。また、自転車の安全教室を開いたり、交通ゲーム (日本の交通すごろくのようなもの) をしたり、公共交通の乗り方教室をしたりすることで、交通ルールや仕組みを学ぶということで、日本で行われていることとほとんど同じことがわかりました。

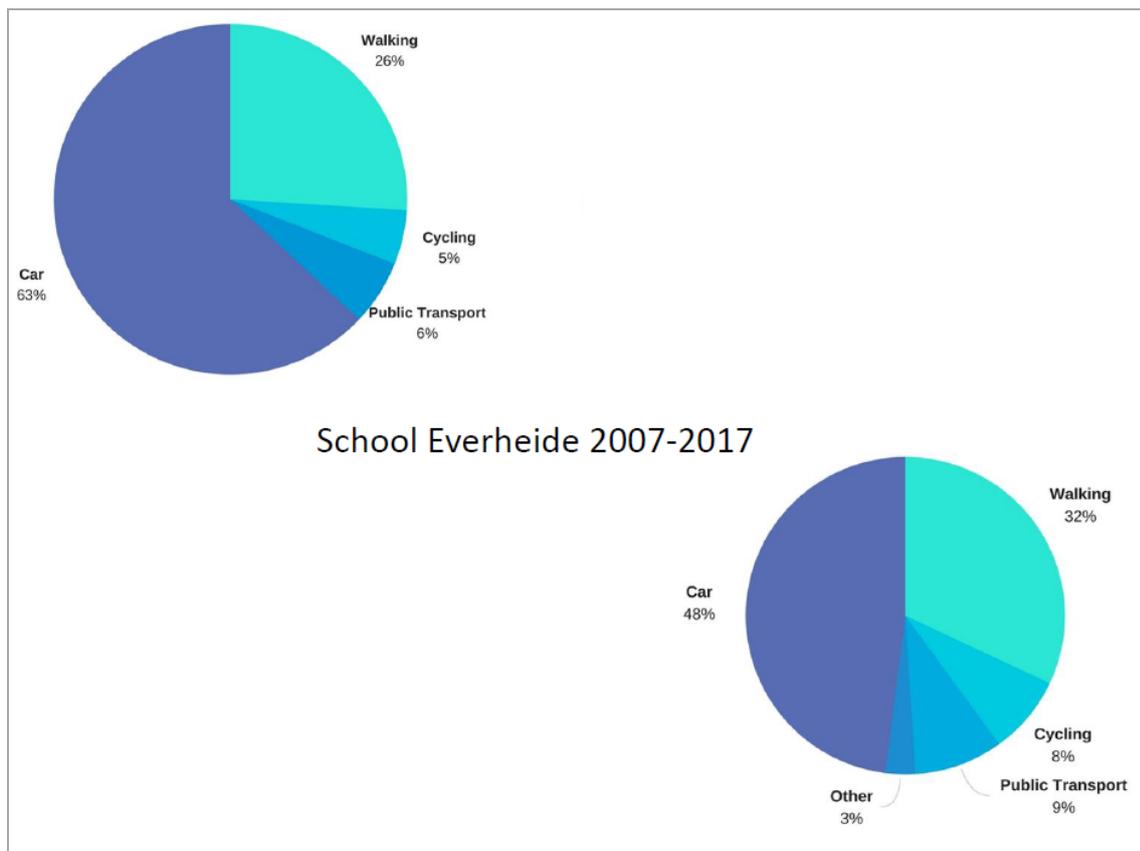


発表の中で、ベルギー・ブリュッセルの学校の事例として、効果が示されていましたが、2007年の児童の通学手段の63%が自動車送迎だったのが、10年間続けることで2017年には48%に減ったと紹介されていました。

日本ではこのベルギーのような自動車での送迎はほとんどなく、モビリティ・マネジメント教育の効果を把握するためには、通学手段では把握できません。しかしながら、長年続けていく中で、教材や教育プログラムが洗練され、効果的なものとなっていったと考えられます。

当財団では、モビリティ・マネジメント教育 (交通環境学習) の普及を目指している立場として、国内だけでなく欧州の取り組みにも学びつつ、我が国で

のモビリティ・マネジメント教育の発展につながるよう活動していきます。



注：本稿内の画像や図は、

Sofie De Laender, School Travel Plans in Brussels Region. ECOMM2018発表資料からの抜粋

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga28.pdf

2. 交通環境学習の取組

(1) 交通環境学習開催のお知らせ

■前橋市、鉄道乗り方学習を実施

群馬県の前橋市は、年間を通して、市内小学2年生を対象に鉄道乗り方学習を実施している。駅の電車を利用し、公共交通の役割と重要性、その利用方法・マナーなどの生活上必要な習慣や技能を身に付け、自立への基礎を養うことが目的。

<http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/188/189/191/p016625.html>

■神奈川県横浜市「環境教育出前講座」の受講者を募集

市内の小中学校や市民を対象に、市民団体、企業、国際機関、市役所など専門知識を持つ講師が講義を行う「環境教育出前講座」を今年も実施。交通環境学習に関しては「電車、バス、クルマ・・・どれがエコ？」を用意し、電車、バス、クルマ、自転車といった、いろいろな乗り物と地球温暖化との関係を学び、地球にやさしく、人にも便利な、かしこい移動のしかたを考える。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/kyouiku/demae/>

■兵庫県伊丹市「出前講座」の申込受付を開始

まちづくり基本条例に基づき、市民の学習の機会の提供と市政への理解や関心を深めるため、市職員が出向いて説明と意見交換を行う「出前講座」の申込受付を開始。交通環境学習に関しては、「市バスは人と環境に優しい公共交通！～環境負荷の軽減と安全・快適なサービスの提供への取り組み～」を用意している。

<http://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/SHIMIN/MACHI/1387455594137.html>

■小田急グループ「親子体験イベント2018」を開催

小学生とその保護者を対象に親子体験イベントを開催（全16教室、総計218組436名を募集）。7月24日にファミリー鉄道教室、8月4日に「きゅんた」と一緒～バスのお仕事体験～を実施する。

<https://www.odakyu.jp/oyako/event/>

■土佐くろしお鉄道等、列車乗り方教室&鉄道お仕事体験を実施

高知県の土佐くろしお鉄道と高知西南交通バスを応援する「土佐くろしお鉄道・高知西南交通バスサポーターズクラブは、列車乗り方教室&鉄道お仕事体験を8月4日に開催する。

<http://www.tosakuro.com/news>

(2) 交通環境学習開催報告

(東北)

- 青森市営バスは、子どもたちにバスを身近な交通機関として認識してもらい、将来の利用者獲得に繋げるため、2018年度から小学生以下のこどもを対象に「バス乗り方教室」を実施。第1回目は4月25日(火)、幸畑小学校6年生44名を対象に行った。

<https://www.city.aomori.aomori.jp/kotsu-kanri/kotsu/oshirase/20170425busnorikatakoyousitu.html>

(関東)

- 東京都の西東京バスは沿線の小学校や保育園などを対象にバスの乗り方教室を行っている。5月は加住小学校、恩方保育園、船田小学校、元八王子小学童保育所、上川口小学校学童保育所で実施。

<http://www.nisitokyobus.co.jp/nishichun.html>

- 茨城県の土浦市立第二小学校の2年生は5月31日、JRバス関東でバスの乗り方教室を学んだ。

http://www.tsuchiura.ed.jp/~niso/htdocs/index.php?action=journal_view_main_detail&block_id=31&post_id=1163&comment_flag=1

- 栃木県の県央地域公共交通利活用促進協議会(3市5町)は6月6日、芳賀町立芳賀東小学校で小学2年生50名を対象に「バスの乗り方教室」を実施。整理券の取り方、車いすでのバスの乗降方法などを体験。

<http://www.tochigi-pubtranet.com/85.html>

(中部)

- 岐阜県の濃飛バスは4月18日に飛騨市立古川西小学校で、4月19日に高山市立丹生小学校で、交通安全教室の授業に合わせバスの乗り方教室を実施。

<http://nouhibus.hida-ch.com/e916443.html>

(近畿)

- 和歌山大学教育学部附属小学校は5月22日、バスの乗り方教室を実施。和歌山バスが協力し磁気カードを使った乗降方法を学習した。

<http://www.aes.wakayama-u.ac.jp/jo7hts9xa-86/>

(中国)

- 広島県の中国バスは3月12日(月)、世羅町の保育所で、4月からスクールバスで小学校へ通う年長児を対象に、バスの乗り方教室を実施。バスの待ち方、乗り方、シートベルトの着用方法・下車時の注意などを学んだ。

<http://www.chugokubus.jp/blog/85>

(四国)

- 愛媛県の東温市地域子育て支援センターが市内の育児とその保護者を対象に行っている「あおぞら広場」内のイベントの一つとして、伊予鉄道は東温市と連携して、5月24日に東温市内の幼児とその保護者を対象にした「路線バス親子体験教室」を開催。9回目の実施。親子約32組60名が参加。

http://www.iyotetsu.co.jp/topics/18/toon_school_oyako.html

(3) その他

- 長野県の長野市は7月7日、安茂里支所駐車場で高齢者を対象とした、バスの乗り方教室を開催。ICカードシステムを導入したことから、使い方が分からず乗車しにくくなった高齢者のため、市の高齢者活躍支援課が開催。

<http://www.nunomeyukio.jp/archives/13870>

3. ニュース/トピック

■こうや花鉄道、親子でスタンプ巡り

和歌山県の南海電鉄高野線橋本駅から高野山駅間の「こうや花鉄道」は7月20日（金）から8月26日（日）、夏休み企画として親子で「こうや花鉄道」スタンプ巡りを実施する。

<http://www.nankai.co.jp/odekake/events/hanatetsudo.html>

■相鉄、2018年度ちびっこ50円キャンペーン

神奈川県相模原市の相鉄バスは2018年度ちびっこ50円キャンペーンを実施。キャンペーン期間中は、小学生以下であれば1乗車につき現金50円で乗合バスを乗車できる。期間は、夏休み期間が7月21日（土）～9月2日（日）、冬休み期間が12月22日（土）～1月7日（月）、春休み期間が3月26日（火）～4月4日（木）。

https://www.sotetsu.co.jp/bus/ticket/value/50_coin.html

■都バス IC 1日乗車、小児2名まで無料

東京都交通局は「おでかけパスもキャンペーン」として7月14日（土）から8月31日（金）まで、PASMO または Suica で都バス IC 一日乗車券（大人用500円）を購入すると、当日に限り同乗する小児2名まで、無料で同乗できる。

https://www.kotsu.metro.tokyo.jp/pickup_information/news/bus/2018/bus_p_201807058083_h.html

■佐賀市交通局、小学生夏休みフリーパス「ノリのりきっぷ」発売

佐賀市交通局は利用期間7月21日（月）～8月31日（金）に、小学生夏休みフリーパス「ノリのりきっぷ」発売。市営バス全路線が乗り放題になる。対象は小学生で販売価格は2千円。

http://www.bus.saga.saga.jp/info/2018/07/post_254.html

■関東バス、夏休み子ども運賃50円

東京都の関東バスは7月20日（金）～8月31日（金）の間、一般路線バスに乗車する小学生の運賃を全線50円にする。PASMO などの IC カードや回数券などは適用外。

<https://www.kanto-bus.co.jp/news/detail.php?id=273UMWY>

■熊本県下全域で利用可能、夏休み子ども定期券「キッズパス」

熊本電鉄は7月6日（金）から夏休み子ども定期券「Kids パス」を発売。7月21日～9月2日の間、千円で熊本電鉄バスと電鉄電車の全線、県内各社の一般路線バス、路面電車に利用できる。

<http://www.kumamotodentetsu.co.jp/news/201806261088.html>

■神戸電鉄、夏休み電鉄こども電車運転体験を実施

兵庫県の神戸電鉄は8月19日（日）、初の特別企画「夏休み神鉄こども電車運転体験」を実施。小学4～6年生が対象。指導役の運転士が付き添い、車庫線の約90メートルを3回運転する。鉄道開業90周年を記念した取組みの一つ。

<http://www.shintetsu.co.jp/release/2018/180704.pdf>

■多摩モノレール、夏休み子どもイベント「1日駅員体験」＆「1日運転士体験」

東京都の多摩都市モノレールは小学生とその家族を対象に8月4日（土）は「1日駅員体験」、5日（日）は「1日運転士体験」を実施する。

http://www.tama-monorail.co.jp/info/list/mt_img/1nititaiken.pdf

■関東鉄道、「親子で体験運転」を実施

茨城県の関東鉄道は8月5日（日）、特別企画「親子で体験運転」を小学生がいる家族を対象に実施。専用臨時列車で車両基地を出発し、講習を受け体験運転（運転士＆車掌）、撮影会や洗車体験などを行う。

http://kantetsu.co.jp/img/news/2018/18062001_train/info_.pdf

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催

●第12回日本モビリティ・マネジメント会議

日時：2018年7月27日（金）、28日（土）

場所：愛知県豊田市 名鉄トヨタホテル

主催：一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議

<https://www.jcomm.or.jp/convention/>

●第10回土木と学校教育フォーラム

日時：2018年7月29日（日）9：00～17：00

場所：土木学会講堂

主催：公益社団法人土木学会 教育企画・人材育成委員会「土木と学校教育会議」
検討小委員会

<http://committees.jsce.or.jp/education04/node/40>

●平成30年度こども霞が関見学デー

日時：2018年8月1日（水）、2日（木）

主催：文部科学省をはじめとした府省庁等

http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kengaku/

●日本福祉のまちづくり学会第21回全国大会（in 関西）

日時：2018年8月8日（水）～11日（土・祝）

場所：しあわせの村（神戸市）

主催：一般社団法人日本福祉のまちづくり学会

<http://www.fukumachi.net/taikai/index.html>

●第8回地域の交通環境対策推進者養成研修会（福井）

日時：2018年9月3日（月）～5日（水）

場所：福井カルチャーセンターホール

主催：EST普及推進委員会、エコモ財団、国土交通中部運輸局

<http://www.estfukyu.jp/pdf/training2018annai.pdf>

●公共交通フェスタ「まちの快適空間づくりから考える公共交通 2018

日時：平成30年9月5日（水）13:00～17:30

場所：横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール 4階ホール

主催：関東運輸局

http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/press/date/1807/0725/pk_p180725.pdf

●第26回 地球環境シンポジウム

日時：2018年9月5日（水）～9月7日（金）

場所：長崎大学教養教育講義棟（A）

主催：公益社団法人 土木学会（担当：地球環境委員会）

<http://committees.jsce.or.jp/global/>

●第25回 ITS 世界会議コペンハーゲン2018

日時：2018年9月17日（月）～21日（金）

場所：Bella Center

主催：ERTICO 欧州委員会

http://www.its-jp.org/katsudou2014/tabid_100/copenhagen-2018/

●京都スマートシティエキスポ2018

日時：（1日目）2018年10月4日（木）10:00～17:10

（2日目）2018年10月25日（金）10:00～17:00

場所：けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）他

主催：京都スマートシティエキスポ運営協議会

<https://expo.smartcity.kyoto/>

●くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2017

日時：2018年10月27日（土）、28日（日）

場所：東洋大学白山キャンパス

主催：くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会

<https://zenkokuforum.jimdo.com/>

●TRANSED2018（第15回高齢者と障害者のモビリティと交通に関する国際会議）

日時：2018年11月12日（月）～15日（木）

場所：台北国際コンベンションセンター（TICC） 台北市

主催：エデン社会福祉財団（Eden Social Welfare Foundation）（台湾）

<http://www.transed2018.com/>

●エコプロダクツ2018

日時：2018年12月6日（木）～9日（土）10:00～17:00

場所：東京ビッグサイト 東ホール

主催：（一社）産業環境管理協会、日本経済新聞社

<http://eco-pro.com/2018/outline/001105.html>

●第16回 ITS シンポジウム2018

日時：2018年12月13日（木）～14日（金）

場所：同志社大学 今出川校地 寒梅館

主催：同志社大学、ITS Japan

http://www.its-jp.org/event/its_symposium/16th2018/

●ECOMM2019（第23回欧州モビリティ・マネジメント会議）

日時：2019年5月29日～6月1日

場所：スコットランド エジンバラ

主催：EPOMM（欧州モビリティ・マネジメント・プラットフォーム）

<http://www.epomm.eu/index.php?id=2814>

